

氏名	かわぐち ひろのぶ 川口 央修 (柔道整復科科長)
担当科目	関節損傷学基礎、体幹の損傷学、下肢の損傷学Ⅱ、総合柔道整復演習(医療面接演習、医用画像演習)
趣味	柔道は体力の限界のため、最近は専らゴルフ
所属学会・研究発表・著書・その他	[所属学会等]日本柔道整復接骨医学会、日本超音波骨軟組織学会、医用近赤外分光法研究会 [研究発表]近赤外分光法を用いた各種理学療法 of 深部循環動態に関する基礎的研究、東洋医学の各種施術の骨格筋内酸素濃度および局所血流量に及ぼす影響、専門学校 of 教育現場からみた柔道整復師の未来像、卒前教育としての医接連携、柔道整復師ニュース('99.3) ('03.3) ('05.1) など
略歴	当校へ入学された多くの皆さんと同様に、スポーツに携わる職を志して、当学園で鍼灸マッサージ師ならびに柔道整復師免許を取得しました。入職後は呉竹学園付属代々木施術所で、近隣の方々への施術の傍らに、多くのトップアスリートの応急処置やコンディショニングに携わる機会に恵まれました。 以来、東京医療専門学校 of 柔道整復科専任教員として教壇に立ち、H19年度より呉竹鍼灸柔整専門学校に異動し、H21年度からは呉竹医療専門学校を担当し現在に至っております。
メッセージ	呉竹医療専門学校 of 柔道整復科では、柔道整復の可能性を模索し、私の経験の中で臨床的に必要なことや学んでおきたかったことなどを具現化して、多くの新しい実践的な科目を提供しております。 Ⅰ部(昼間部)は全日制によりカリキュラムをニーズに応じてカスタマイズ出来るようにしています。 Ⅱ部(夜間部)では仕事をしながらでも学習可能なようにコンパクトで、且つ学びたい科目は選択出来る自由度も取り入れております。

